




第3号様式 (第14条関係)

供 覧	町長	副町長	総 課	務 長	主 課	管 長	課 補	長 佐
								

「どうなんまちづくり活動」実績報告書



令和4年3月31日

与那国町長 殿

次のとおりどうなんまちづくり事業実施しましたので、その実績を報告致します。

### 1. 申請団体

団 体 名		映像制作 TGM films (ティージー-ムフィルムズ)
代 表 者	氏 名	田頭史郎 
	住 所	与那国町字与那国200番地
	連 絡 先	電 話 (携帯) E-mail <a href="mailto:tgm46@gmail.com">tgm46@gmail.com</a> (自宅・携帯)
連 絡 責 任 者	氏 名	同 上
	住 所	
	連 絡 先	
団体の構成人員		( 1 ) 人

### 2. 事業の名称

与那国素材ストック事業

### 3. 事業計画

活動・事業項目は会議、勉強会、イベント、広報誌作成など活動の内容を記入してください。

月	活動・事業項目	内容等
4月		
5月		
6月		
7月		
8月		
9月		
10月		
11月		
12月	①撮影機材・周辺機器購入	(1) 各種備品等の選定・発注
1月	②屋内撮影ブースの整備	(2) 事業所内に撮影環境を整備
2月	③暫定プラットフォームの整備	(3) 既存のECサイトサービスを活用
3月	④素材収集（撮影等）	(4) 撮影・編集・アップロード

#### 4. 事業決算書

【収入の部】

(単位：円)

項目	予算額	摘要(予算の内訳)
助成金	1,000,000	備品購入費・消耗品費・役務費
自己資金	41,717	
計	1,041,717	

【支出の部】

(単位：円)

項目	予算額	摘要(予算の内訳)
備品費	952,578	1 カメラ本体 ￥472,620
		2 標準ズームレンズ ￥118,141
		3 単焦点50mmレンズ ￥25,544
		4 ビデオカメラ用マイク ￥39,300
		5 カメラ三脚 ￥12,919
		6 LED撮影ライト(小型) ￥13,493
		7 照明ソフトボックス ￥12,500
		8 照明スタンド ￥14,999
		9 LEDビデオライト 200W ￥36,262
		10 ロールスクリーン × 2 ￥45,400
		11 メモリーカード × 2 ￥40,200
		12 カードリーダー ￥12,780
		13 NDクリップフィルター × 3 ￥48,540
		14 ペンタレット ￥27,980
		15 撮影用LEDパネルライト ￥31,900
消耗品費	64,147	16 電源タップ ￥1,780
		17 卓上スタンド ￥2,699
		18 マイクケーブル ￥1,810
		19 カメラ液晶保護フィルム ￥982
		20 ダブルボールアダプター ￥899
		21 クッションフロア × 3 ￥26,970
		22 多機能ワイヤレスマウス ￥9,318
		23 電動ターンテーブル ￥8,999
		24 マイクロボール雲台 ￥1,259
		25 カメラ予備バッテリー ￥8,745
		26 マウスパッド ￥686
使用料	24,992	27 Adobe cCreative Cloud ￥24,992
計	1,041,717	

## 5. 次年度以降の事業計画（具体的に記入ください）

### ■事業方針

本事業は、島の無形資産を活用して与那国島に関する「発信者」と「商品開発者」を増加させることを基本方針としている。初年度はその「設備整備」と「環境整備」への着手となる。次年度以降は以下のように計画している。

- ①（事業2年目から開始）島の風景を中心とした固有性のある「映像素材」の充実化
- ②（        〃        ）文化的・歴史的な文脈を持つ「映像素材」の充実化
- ③（        〃        ）素材ストックのプラットフォームを本格化
- ④（事業3年目から開始）文化的・歴史的な文脈を持つ「音声素材」の充実化
- ⑤（        〃        ）島の動植物・文化的要素を含んだイラスト素材化
- ⑥（        〃        ）素材を活用した開発商品の参考提示
- ⑦（        〃        ）素材収集者、素材活用者の育成
- ⑧（ 恒常的な活動 ）素材活用の期待できる個人・団体への広告アプローチ

### ■収入・支出の見通し

本事業のコストは、撮影機器などの初期費用が主であり事業実施当初に支出が集中する。その後の運営・維持に関するコストは主にサーバー費用とネット通信費・機材管理費であるが、素材の総データ容量が大きくなるまでは年間で10万円未満程度の見込み。

- 収入**
- ・画像・動画素材の利用権販売の収益
  - ・運営するストックサイト等の広告収益
  - ・素材活用モデル商品の販売収益
- 支出**
- ・撮影録音機材及び周辺機器の購入費・維持管理費
  - ・ストックサイト運営に関するサーバー使用料
  - ・素材のアップロード等に係るネット通信料
  - ・素材活用モデル商品の開発費用

### ■課題と目標値

ソフトウェア販売の特徴である「減らない」「劣化しない」「かさばらない」の利点により収集した素材販売体制の維持に係る固定費が低い。つまり事業開始時の撮影機器購入などの初期費用を抑制できれば事業として頓挫しにくい。少なくともサイト運営に係るランニングコストを賄える収益が必要であるため、企業・団体等による固定的なリピート利用の確保に効果的な認知・広告活動が課題。事業開始から10年間で「素材ストック数1万点」と「総ダウンロード数5千点」を事業の目標値としている。